

# NEWS RELEASE

日立ビジネス  
みらい創造

2009年9月1日  
日立ビジネスソリューション株式会社

## リモートアクセスシステム「DoMobile CSE Ver.2.7」

### インテル® vPro™ テクノロジーと連携したオフィス内PCの遠隔電源管理を実現 ～ UMPC/ネットブックに対応した画面表示機能も強化 ～

日立ビジネスソリューション株式会社(横浜市中区桜木町、取締役社長 木村 伊九夫、資本金 35億6千万円 以下、日立ビジネス)は、このたび、リモートアクセスシステム「DoMobile(ドゥ・モバイル)CSE」において、インテルの企業クライアントパソコン向けハードウェアプラットフォームであるインテル® vPro™ テクノロジーに対応して、リモートアクセス対象とするオフィス内のPCの電源管理を実現する機能を強化し、2009年9月25日より出荷を開始します。

当社ではノート PC、携帯電話やスマートフォン等のモバイル機器を利用して、外出先からインターネットを介してオフィス内の PC へセキュアにリモートアクセスできるシステム「DoMobile CSE」を販売しております。2005年の販売開始以来、モバイルワークや在宅勤務などで利用されてきましたが、最近ではインフルエンザパンデミックに対応すべく事業継続ソリューションやオフィス内クライアントPCのクラウド化の基盤としても採用されています。

このたび、インテル® vPro™ テクノロジーへの対応による「モバイル機器からの自席PCの電源管理」を実現する機能強化を行い、さらに画面サイズの小さいUMPC/ネットブックでの利用におけるリモートコントロール時の視認性・操作性向上の機能強化を施した DoMobile CSE Ver.2.7を開発しました。

#### 1. 主な機能改善内容

##### (1) インテル® vPro™ テクノロジーへの対応による、リモートパワーオン機能の改善

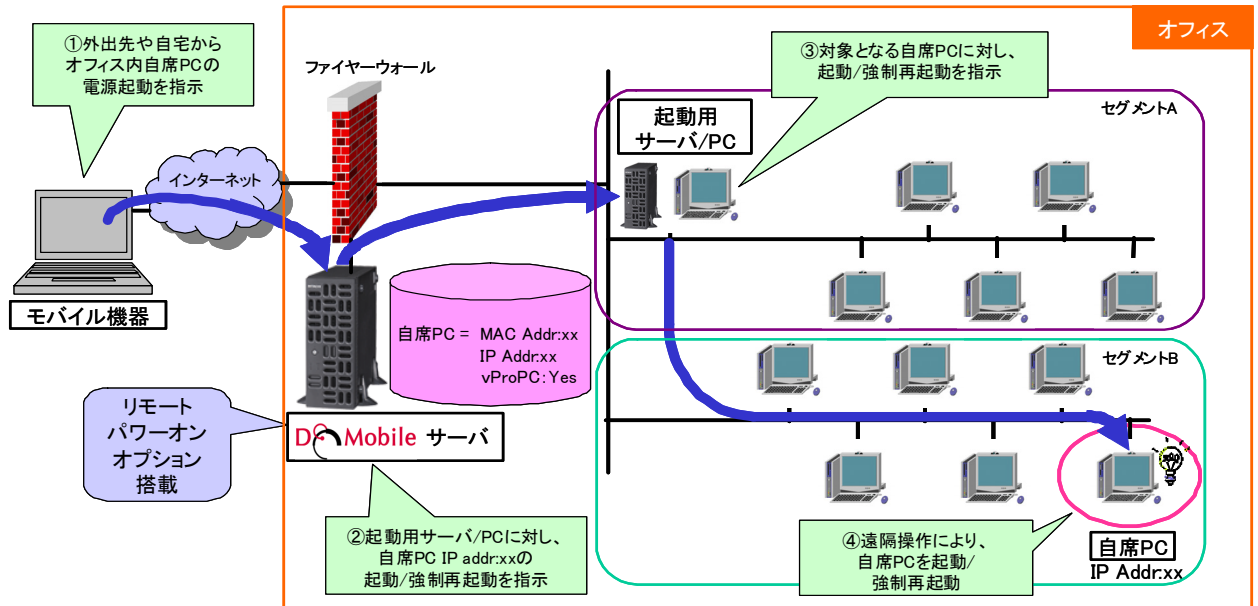
従来より、DoMobile CSEはエコロジーやセキュリティへの考慮から、「使うときだけ、自席PCの電源 On」をリモートから実行可能な「リモートパワーオン」を提供してきました<sup>(※)</sup>。これは Wake On LAN を利用したもので、その性質上、「起動対象PCと同一 LAN セグメントに、常時起動のコンピュータが必要」「無応答状態(フリーズ状態等)となった PC の電源再投入は不可」という制約がありました。

このたびインテル® vPro™ テクノロジーへの対応により、この制約の回避を実現しました。

※ DoMobileCSE サーバライセンスに加え、DoMobileCSE リモートパワーオンオプションが必要となります。

- ・ インテル® vPro™ テクノロジーとは  
インテル® vPro™ テクノロジーは、高い性能と優れた消費電力、より強化された管理機能とセキュリティ機能を提供するインテルの先進ハードウェア技術です。デスクトップ PC 版の vPro™ テクノロジー インテル® Core™2 プロセッサと、ノートブック PC 版の vPro™ テクノロジー インテル® Centrino® 2 の 2 種類が用意されています。最新のインテル® vPro™ テクノロジーは、さらなるセキュリティ機能の強化と新しい自動保守機能によって PC 管理に要する時間とコストの削減が可能となります。また、PC の仮想化への対応や小規模ビジネスの特別なニーズを満たすようにも設計されています。インテル® vPro™ テクノロジーに関する詳細は、下記 Web サイトをご参照ください。  
<http://www.Intel.co.jp/jp/gopro/>

## インテル® vPro™ テクノロジーに対応したリモートパワーオン機能の概要



※ 起動対象の自席 PC は AMT (Active Management Technology) 4.0 以降を搭載のこと。また、固定プライベート IP アドレスの付与が必要。

本来 インテル® vPro™ テクノロジーは企業のIT管理者向けのコンピュータ資産管理を支援するハードウェア技術ですが、DoMobile CSEにより、この優れた技術をエンドユーザの日常業務でも利用できるようになります。

今回の発表に際し、インテル株式会社殿より、以下のエンドースメントをいただいています。

### ■インテル株式会社 技術本部長 及川 芳雄 氏

インテルは、日立ビジネスソリューション株式会社のリモートアクセスシステム「DoMobile CSE ver2.7」の発表を歓迎します。インテル® vPro™ テクノロジーの優れた運用管理機能を活用した本ソリューションにより、企業はPC の電源管理によるコスト削減が見込め、またより強固なモバイル・コンピューティング環境の構築ができると期待しております。インテルは、今後もインテル® vPro™ テクノロジーの機能強化と対応ソリューション・メーカーとともに競争力あるIT 環境の構築の提案をしてまいります。

## (2) UMPC/ネットブック対応機能強化

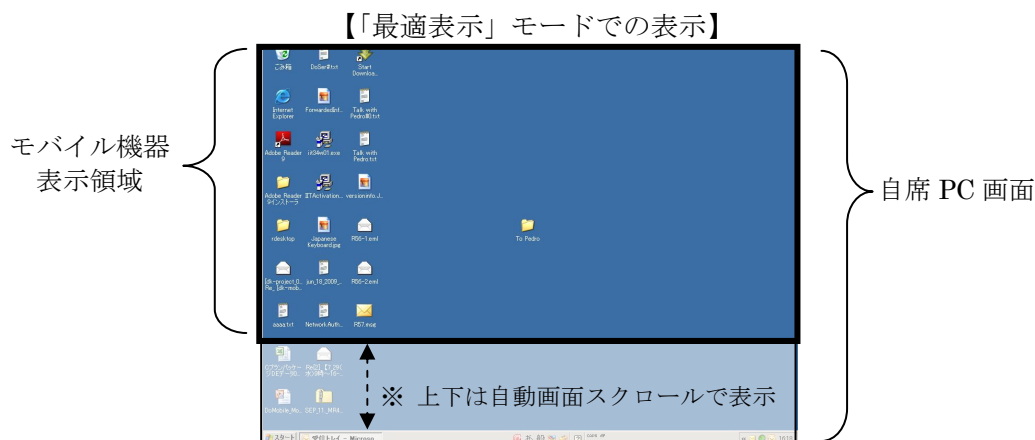
インターネット接続サービスをバンドルした超小型パソコンであるUMPC (Ultra Mobile PC) やネットブックでの DoMobile CSE 使用において、視認性や操作性の向上を図るべく、以下のとおり、リモートコントロール画面の表示方式と、画面スクロール方法に改善を加えました。

### ① 画面表示機能に「最適表示」モードを追加

DoMobile CSE では、モバイル機器の画面に自席 PC の画面全体を表示(「フルスクリーン表示」)しておりましたが、今回、UMPC やネットブックのような小さな画面での操作性や視認性の向上を図り、自席 PC の画面の一部分を拡大表示してスクロールできるようにした「最適表示」モードを追加しました。

② マウス移動による自動画面スクロールをサポート

表示領域をできるだけ最大限確保するため、スクロールバーの表示を廃止し、マウス移動方向の検出により表示領域を自動的に移動させる、自動画面スクロールをサポートしました。



## 2.動作環境

DoMobileサーバの前提条件 (Linux対応のPCサーバ)

項目	内容
OS	Linux (DoMobile用に最適化済み、DoMobileCSEサーバライセンスに含む)
CPU	インテル® Xeon® プロセッサ 2.4GHz 以上 (デュアルCPU推奨)
HDD	32GB以上 SCSI/SAS (RAID推奨)
RAM	512MB以上
接続回線	固定グローバルIPアドレスが付与された常時接続インターネット

自席PC、起動用サーバ/PCの前提条件

項目	内容
OS	Windows XP Professional日本語版 (SP3以降) (*1) Windows Server 2003 R2日本語版 (SP2) (リモートコントロール機能のみサポート) (*1) Windows Server 2008 日本語版 (SP2) (リモートコントロール機能のみサポート) (*1) (*1) : Internet Explorer 7.0以降がインストールされていること Windows Vista Business日本語版 (SP1)
CPU	インテル® Pentium® 4 プロセッサ 1.3GHz 相当以上
HDD	OSがインストールされているドライブに100MB以上の空き容量 自席PC用DoMobileプログラムをインストールするドライブに30MB以上の空き容量
RAM	256MB以上 (Windows Vistaの場合は512MB以上)
接続回線	DoMobileサーバに接続可能なネットワーク環境
その他	リモートパワーオンオプション機能を利用する場合 ・インテル® vPro™ テクノロジーによるリモートパワーオンオプション機能を利用する場合には、自席PCがインテル® AMT4.0 以降に対応していることが必要。また、固定プライベートIPアドレスの付与が必要。 ・Wake On LANによるリモートパワーオンオプション機能を利用する場合には、自席PCのNICやマザーボードがWake On LANに対応していることが必要。

モバイル機器の前提条件

PC	WebブラウザとしてMicrosoft Internet Explorer 6.0 SP2以降を搭載していること (*64ビット版のOSはサポートしておりません)
スマートフォン / PDA	EMOBILE EM・ONE、EMOBILE EMONSTER WILLCOM 03、WILLCOM Advanced/W-ZERO3[es]、WILLCOM W-ZERO3[es]、WILLCOM W-ZERO3 Softbank X01HT, X01T
携帯電話	NTTドコモならびにau by KDDIの各種デバイスに標準搭載されたSSL対応ブラウザ (*2) i-mode / EZweb (*3) Softbank 9xx (*2) : 128ビットSSLに対応していること (*3) : SSLを使用する場合、DoMobileサーバにVerisignの128ビットSSLが必要。

3.出荷開始日 2009年9月25日

4.販売目標 今後1年間で1億円

## 5.提供価格

項番	品名	形名	標準価格 (税込)	備考
1	DoMobileCSE サーバライセンス	P-DM1001	525,000円	
2	DoMobileCSE 追加50クライアントライセンス	P-DM1006	765,450円	※
3	DoMobileCSE リモートパワーオンオプション	P-DM1010	315,000円	サーバライセンスと同数の購入が必要です
4	DoMobileCSE サーバライセンス 年間オフサイトサポートサービス	M-DM2001	78,750円	
5	DoMobileCSE 追加50クライアントライセンス 年間オフサイトサポートサービス	M-DM2006	153,090円	※
6	DoMobileCSE リモートパワーオンオプション 年間オフサイトサポートサービス	M-DM2010	47,250円	
7	DoMobileCSE 導入支援サービス	S-DM3001	105,000円	
8	DoMobileCSE 管理者教育サービス	S-DM3002	105,000円	
9	DoMobileCSE サーバソフトウェアインストール支援サービス	S-DM3003	315,000円	
10	DoMobileCSE システムインテグレーション支援サービス	S-DM3004	420,000円	
11	DoMobileCSE 第三者サーバ証明書インストールサービス	S-DM3005	105,000円	サーバライセンス単位の販売となります
12	DoMobileCSE ユーザアカウント作成代行サービス	S-DM3006	52,500円	最大30アカウントまでの販売となります。 S-DM3003またはS-DM3004と併せて注文ください

※クライアント数に応じて、標準価格を設定しております。  
詳細は別途下記へお問い合わせください。

## 6.問い合わせ先

日立ビジネスソリューション株式会社 営業企画本部

TEL:045-224-6754 FAX:045-224-6719

E-mail: [event@hitachi-business.com](mailto:event@hitachi-business.com)

製品紹介ページ: [http://hitachi-business.com/products/package/mobile\\_security/domobile/](http://hitachi-business.com/products/package/mobile_security/domobile/)

### ■個人情報の取り扱いについて

本お問い合わせ先に送られる個人情報は、ご本人さま、またはお客さまの承諾なく、以下に定める目的以外での利用や第三者への開示等はいたしません。

お問い合わせへの回答や、ご本人さま、またはお客さまに有益と思われるサービス、製品の情報をDM・電話等でご案内させていただく場合がございます。

配信停止・情報の訂正・削除等をご希望の方は [event@hitachi-business.com](mailto:event@hitachi-business.com) にご連絡ください。

## 7.登録商標について

- DoMobile は、日立ビジネスソリューション株式会社の登録商標です。
- Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- インテル、Pentium、Xeon、インテル vPro、インテル Core、インテル Centrino、Intel ロゴは、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- 本文中に記載されている製品名などの固有名詞は、各社の登録商標または商標です。

## 日立ビジネスソリューション株式会社

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目1番地8

電話 (045)224-6111(代表) FAX (045)224-6119

ホームページ <http://hitachi-business.com/>

